

| | | |
|----|----------------------------|-----|
| 月刊 | 平成24年 | 131 |
| | 10月号 | |
| 発行 | 「お〜い」編集委員会 | |
| | 品川区西大井 4-1-8 | |
| | 大井第三地域センター内 ☎ 3773-2000 | |

～夏の恒例イベント～ 大井第二・第三地区 合同区民まつりが開催されました

7月28日(土)に伊藤学園で大井第二・第三地区合同区民まつりが開催されました。今年は天候にも恵まれ、多くの方々にお越しいただくことができました。模擬店やゲーム店はどこも盛況、イベントも予定通り実施でき、賑やかな一日になりました。

暑さもあり、特にラムネやかき氷など冷たいものがよく売れました。こどもたちは元気いっぱいゲームやイベントを大いに楽しんでいました。

各方面の方々のご協力があったが無事に終えることができました。参加して下さった皆様にとって、心に残る夏のイベントになれば嬉しいです。



(区民まつり実行委員会事務局 記)

♪幼稚園・保育園めぐり♪



園庭の大きな楠が保育園のシンボルとなり、暑い日には木陰を作り1年を通し、園児たちを見守っています。



現在、伊藤保育園では待機児解消対策として、0歳～就学前の園児114名をお預かりしています。



花や野菜を育てたり、虫や金魚の飼育など様々な自然との触れ合いのなかで、「わくわく・ドキドキ」する体験を大切に保育・教育を行っています。

3階の児童センター「キッズ館いとう」では、在宅子育て支援として、地域のお子さんと園児の触れ合いや地域の保護者の方と保育士との交流も行っています。

(伊藤保育園 鈴木園長 記)

地域コミュニティと防災力

～最終回～

最後に町会・自治会の皆さんにお願い

震災が起きたら、走りまわらずに、指示を出すリーダーになってください。大きな災害にあうと、人間は呆然自失になって何をしてもいいか分からなくなります。その時に具体的な指示を出す。例えば、「閉じ込められた者がいないか手分けして声をかけてくれ」、「火事が起きていたら、みんなで消火器を持って火を消してくれ」など、みんなの手を借りてとにかく動ける人が動いていくことが大事です。その時にリーダーになれるのが、地域の町会・自治会員の皆さんです。

また、私自身コミュニティとは自分のためにあると考えています。いざ、という時に助けてもらうかもしれないし、自分が何かできるかもしれない。持ちつ持たれつの関係です。

まずは、普段から挨拶など声をかけてみてはいかがでしょうか。

(講師 富士常葉大学大学院 環境防災研究科教授 重川希志依先生
品川区町会塾資料より抜粋)

